

# 道の駅国見 あつかしの郷 来場者 300万人達成



道の駅国見 あつかしの郷  
祝 来場者300万人達成  
平成30年12月29日

記念すべき300万人目の千葉さん夫妻（中央）

**道**の駅国見あつかしの郷が12月29日、来場者300万人を達成し、記念セレモニーが行われました。

記念すべき300万人目は、宮城県仙台市の千葉和久さん・晃子さん夫妻。太田久雄町長が「おめでとうございます。今後ともこの道に貢献していただきます」とあいさつし、記念品として道の駅商品券と町特産のあんぼ柿を千葉さん夫妻に贈りました。千葉さんは「道の駅には何度も立ち寄っているので驚いています。国見町の野菜や果物はおいしくて、季節ごとにさまざまな種類を楽しめるのでよく利用しています」と喜びを語りました。

また、299万9999人目の村井さん家族（宮城県岩沼市）と300万1人目の沼倉さん家族（埼玉県狭山市）にもそれぞれ記念品が贈られました。

連日、多くの来場者で賑わう道の駅。オープンから約1年8か月での300万人達成となりました。



『国見のたからもの』No.57

あつかしやまこせんしょうしひ  
厚樫山古戦将士碑（大字大木戸字霞原）

あつかし歴史館と国道4号の間には小高い丘陵が残存し、その中に明治18年に設置された厚樫山古戦将士碑があります。碑文は「吾妻鏡」による奥州合戦の経緯と戦没者の英魂を慰める内容となっています。果樹畑の中にあるため、今となつては設置場所に違和感を覚えますが、明治前半期にこの近辺に奥州街道の改修道路（陸羽街道）が建設されています。もしかすると現在は見ることでできない古道の道筋を知るヒントとなる碑であるのかもしれませんが。

※「吾妻鏡」では阿津賀志山。厚樫山は明治初め頃から使用され、明治42年発行以降の地形図に採用される。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】

～今月の表紙～

102人が新たな門出を迎えた国見町成人式。会場の各所では、友人や恩師との再会を喜び合う姿が見られました。

2 目次

3 道の駅国見あつかしの郷来場者300万人達成

4 平成31年国見町成人式

6 若い芽のつどい

8 くみに春のイベント情報

10 所得税・住民税の申告相談会がはじまります

12 鹿島神社例大祭フォトコンテスト、小さな天才たち

13 歴まちさんぽ

14 まちのわだい

16 保健だより

18 生涯学習つうしん

22 カレンダー

## みなさんに愛される 道の駅を目指して

道の駅スタッフの  
みなさんに  
インタビュー

総支配人 佐藤 克成さん

「来場のお客さまはじめ、ご支援ご協力いただいているみなさまに改めて感謝申し上げます。引き続き地域に根差して貢献し、多くの方が交流できる道の駅を目指していきます。」

くみに市場 八巻 理加子さん

「くみに市場では、お客さまが何度来ても新鮮に感じていただけるように、四季折々の魅力的な商品を取り揃えています。気軽に声を掛けてもらえる雰囲気づくりも心がけています。」

ももたんカフェ 佐藤 真知子さん

「お客さまに顔を覚えていただき、「会いに来たよ」といっていただけることがうれしいです。「また来たいな」と思っていたように、常に笑顔で明るく元気に頑張ります。」